

個人投資家説明会のお知らせ

当社は、下記のとおり日本証券新聞社主催の個人投資家向け説明会に参加いたしましたので、お知らせいたします。

■開催概要

- 【開催日】 2026年3月31日
- 【主催】 日本証券新聞社
- 【会場】 東京（東京証券会館）
- 【参加者】 137名

当日は、当社代表取締役社長 和佐見 勝が登壇し、会社概要、事業内容、中期経営計画、株主還元等についてご説明いたしました。ご来場いただいた皆さまに、厚く御礼申し上げます。

■当日の様子



■ 当日の質疑応答

01 会社概要、業績

業績推移と長期目標

年平均成長率 (CAGR)

売上高 **14.1%**
 経常利益 **11.2%**

※2017年3月期～2025年3月期



Copyright© 2026 AZ-COM MARUWA Holdings Inc. All Rights Reserved.

7

質疑応答 1 : 中期経営計画に対する具体的施策について

質問者：中期経営計画についてお伺いします。2030年の売上目標が5,000億円、さらに2040年には1兆円という大きな目標を掲げていらっしゃいます。今の業界環境は決して簡単ではないと思うのですが、現在の規模から2030年の5,000億円に向けて、どのような戦略や方法を考えていらっしゃるのか、お聞かせください。

和佐見：2030年に売上5,000億円というのは、自力だけで達成するにはなかなか簡単ではない数字だと考えております。そこで、当社としてはM&Aも重要な戦略の一つとして位置づけており、そうした手法も活用しながら成長を目指してまいります。

EC物流：大手EC通販向けサービスの拡大

2026年3月時点

■ ラストワンマイル事業



1日あたり

約**3,500**台

■ EC常温輸配送事業



1日あたり

約**3,700**運行

■ EC常温3PL事業



16拠点

約**150,000**坪

EC関連のすべての物流の最適化に対応



Copyright© 2026 AZ-COM MARUWA Holdings Inc. All Rights Reserved.

14

質疑応答 2：安全性への取り組みについて

質問者：御社はトラックをかなり多く保有されていて、日々の運行本数も多いと伺っています。その中で、やはり事故や違反といった点を心配される方もいるかと思いますが、安全性への取り組みについて、ご紹介いただけますでしょうか。

和佐見：毎朝、トラックの前で一礼し、安全運行を祈っております。また、私どもは「事故を起こす車は汚れている」と考えておりまして、事故を防ぐためにも、日頃から洗車を徹底し、車両をきれいな状態に保つよう心がけております。

質疑応答 3：燃料の価格高騰に関する取り組みについて

質問者：現在、燃料価格の高騰が続いておりますが、この点についてはどのような対策を取っていらっしゃいますか。

和佐見：当社は創業当時からオイルショックの影響など、燃料に関する課題には長く向き合ってきました。現在は、オイルそのものが不足しているわけではありませんが、高単価の状況が続いております。そのため、30万Lのインタンクを有する物流センターを開設するなど、安定供給できる体制を整えている拠点もございます。

丸和運輸機関 代表取締役社長就任

平野健治 1968年11月4日生まれ 57歳

AZ-COM丸和ホールディングス 取締役 専務執行役員（兼務）



Copyright© 2026 AZ-COM MARUWA Holdings Inc. All Rights Reserved.

経歴

1987年4月	(株)丸和運輸機関 (現AZ-COM丸和ホールディングス(株)) 入社
2006年3月	運行事業部長
2010年6月	執行役員運行事業本部長
2011年4月	業務統括本部副本部長補佐
2012年4月	執行役員経営企画本部副本部長兼経営管理部長
2012年6月	(株)九州丸和ロジスティクス取締役 (株)北海道丸和ロジスティクス監査役
2013年6月	(株)九州丸和ロジスティクス代表取締役社長
2017年6月	(株)東北丸和ロジスティクス代表取締役社長
2025年6月	(株)丸和運輸機関代表取締役社長

和佐見：最後に丸和運輸機関の社長に就任した平野健治より、皆さまに一言ご挨拶させていただきます。

平野：皆さま、こんにちは。株式会社丸和運輸機関を担当しております、平野健治と申します。

先ほどの説明にもありましたように、当社丸和運輸機関は、AZ-COM 丸和ホールディングスの中核となる事業会社でございます。また、グループ全体を牽引していく重要な役割も担っております。

本日も越しの株主・投資家の皆さまのご期待に、これからもしっかりとお応えできるよう、社員一同、企業価値の向上に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

本資料の取り扱いについて

本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

本資料ならびに IR 関係のお問い合わせ先

AZ-COM 丸和ホールディングス株式会社 経営戦略グループ 広報・IR 部

<https://www.az-com-maruwa-hd.co.jp/>